

## 「“見守り”についての勉強会」のお知らせ

岡田小地区社協は「誰もが幸せに暮らすことが出来るまちづくり」を目指し、住民の主体的な参加と相互協力により、地域福祉の向上を図ることを目的として発足しました。少子超高齢化・核家族化の急速な進行で、一人暮らしや日中独居の高齢者など、周囲の援護を必要とする人が非常に多くなっています。このような人はこれまでのように、行政と民生委員だけでは見守り切れません。多くの人の協力が欠かせません。そこで、岡田小地区社協が最初始めるのが「見守りの体制作り」です。

“すまいるサポーター”を募集し、大勢の皆さんにサポーターになっていただきました。

“見守り”とは、どんなことなのか。どんなことをするのか。すまいるサポーターの方々にこのことを理解して頂き、今後の活動に生かしていただくために勉強会を開催することになりました。



### 勉強会は7月15日、中央生涯学習センターで開催します。

#### 勉強会開催要領

日時 平成25年7月15日(月・祝)  
受付 13時10分～  
勉強会 13時30分～16時  
会場 中央生涯学習センター・大講座室

#### 勉強会の内容

##### 1. 外部講師のお話

- ① 秦靖枝先生の講演
- ② 行政機関のお話し



市民活動課、包括支援センター  
牛久市社会福祉協議会

##### 2. 行政区の事例紹介

「見守り活動」といっても、行政区によってその取り組みはまちまちです。

要援護者毎に見守る人を決めている行政区、ミニサロンを開いて話し合いの場を提供している行政区、防犯パトロールを活用して呼びかけを行っている行政区などなど。参考になる事例をいろいろ知ることができます。

##### 3. 質疑応答

#### ◎秦 靖枝 先生のプロフィール

茨城県立医療大学講師として「見守りなどの福祉」の研究をする傍ら、ご自分の母親、ご主人を見守った経験を持つ方

昨年の区長会での講演で「いざという時、生死を分けるのは地域の力」というテーマで説得力のある講演をされた。



#### ◎勉強会には

岡田小地区社協の運営委員、すまいるサポーターの方、また一般の方で“見守り”に関心のある方も大歓迎です。

#### 勉強会参加申込み

別紙申込用紙に必要事項を記入し、6月25日までに、区長まで申し込んでください。